

令和3年度尿中コチニン値測定対象者への事後質問票によるアンケート集計結果

1 趣旨・目的

受動喫煙の健康影響が大きい未成年者については、令和2年4月施行の千葉県受動喫煙の防止に関する条例で、その保護について規定しています。

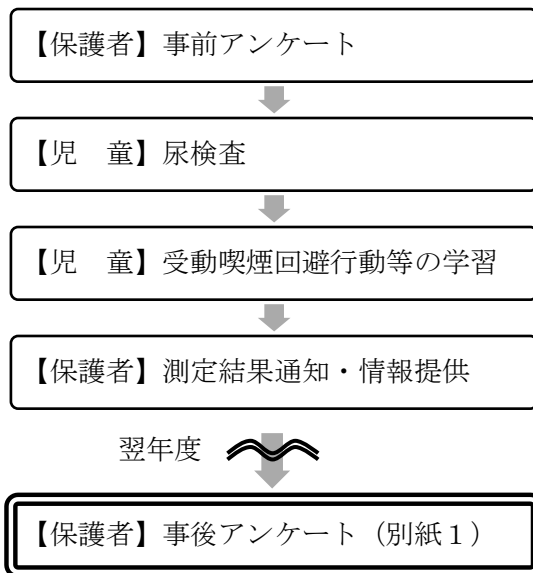
そこで、子どもの受動喫煙による健康被害を防止するための取り組みの一環として、児童及び保護者が、受動喫煙の状況を正しく理解し、適切に回避行動がとれるよう、令和元年度から小学4年生を対象とした児童の受動喫煙状況を可視化する取り組み（尿中コチニン値測定）をモデル的に実施しました。

2 対象者

家庭でタバコを吸っている人がいるかどうかにかかわらず、児童全員を対象とし、保護者に検査希望の有無を確認しました。

令和3年度 花見川区及び若葉区内の市立小学校39校に通う小学4年生

3 実施内容



今回の内容・・・



4 結果概要

(1) 実施状況

	n=1,260	n=998	n=2,258 (人)
	花見川区	若葉区	計
アンケート回答数	1,181 (93.7%)	923 (92.5%)	2,104 (93.2%)

(2) アンケート調査

ア 喫煙者の有無

児童の同居家族に喫煙者がいる割合は約4割で変化がありませんでした。

	n=1,181	n=923	n=2,104 (人)
	花見川区	若葉区	計
同居家族に喫煙者有	420 (35.6%)	379 (41.1%)	799 (38.0%)
同居家族に喫煙者無	756 (64.0%)	542 (58.7%)	1,298 (61.7%)
喫煙者の有無不明	5 (0.4%)	2 (0.2%)	7 (0.3%)

イ 検査前後に受動喫煙について家族の誰かと話をした人数

	n=1,181	n=923	n=2,104 (人)
	花見川区	若葉区	計
検査前後に受動喫煙について家族の誰かと話をした	511 (43.3%)	391 (42.4%)	902 (42.9%)

ウ 行動や気持ちの変化があったと回答した人数

	n=1,181	n=923	n=2,104 (人)
	花見川区	若葉区	計
行動や気持ちの変化があった	223 (18.9%)	185 (20.0%)	408 (19.4%)

→ (イ) (ウ) より、一定程度の人数の保護者に受動喫煙について関心を持ってもらえたことが推測されます。

エ 行動や気持ちの変化の主な内容（複数回答）

行動や気持ちの変化があったと回答したうち、「子どもと同じ部屋で吸わなくなった」等、子どもの受動喫煙を減らそうとした保護者はいるものの、「禁煙を実行した」と回答した者は15人にとどまりました。

	n=223	n=185	n=408 (人)
	花見川区	若葉区	計
喫煙所の近くには行かなくなった	75(33.6%)	65(35.1%)	140(34.3%)
本数を減らした	59(26.5%)	56(30.3%)	115(28.2%)
子どもと同じ部屋で吸わなくなった	27(12.1%)	30(16.2%)	57(14.0%)
車で吸わなくなった	9(4.0%)	15(8.1%)	24(5.9%)
禁煙を実行した	13(5.8%)	2(1.1%)	15(3.7%)

オ 変化のきっかけ（複数回答）

各項目で2～3割の保護者がきっかけになったと回答しました。

	n=223	n=185	n=408 (人)
	花見川区	若葉区	計
アンケート調査	81(36.3%)	68(36.8%)	149(36.5%)
尿中コチニン値測定の結果	59(26.5%)	55(29.7%)	114(27.9%)
リーフレット 「STOP!子どもの受動喫煙」	52(23.3%)	31(16.8%)	83(20.3%)

《参 考》

1 受動喫煙とは

他人が吸っているタバコから立ちのぼる煙や、その人が吐き出す煙を吸い込んでしまうことをいいます。いずれの煙にもニコチンやタールなど多くの有害物質が含まれており、それを吸い込んだ人にも影響を及ぼします。

2 尿中コチニンとは

タバコの煙を吸い込むことで体の中に入ったニコチンは、コチニンという物質に変わり、尿中に排泄されます。尿中のコチニン値とは、どの程度の受動喫煙を受けているかを客観的に知る目安となりますが、遺伝的要因やその日の体調、受動喫煙を受けてからの時間等によっても左右されるため、測定値の低さが受動喫煙を受けていないことを示すものではありません。